

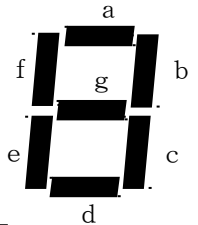
インターシル社のBCD入力7セグメントLEDデコーダ&ドライバ（CA3161E）の表示パターンを再現するICです。その他の機能としてBCD入力および7セグメント出力の論理モードを設定する事が可能です。また出力側の簡易チェック機能としてセグメントを順次アクティブにするモードを設けています。

注意事項 : 本機能はソフトウェアで処理しています。よって以下の点にご注意ください。

- 1) 内部発振していますのでそれなりのノイズ源となります。(クロックは15番ピンに出力)
- 2) 一応ウォッチドッグタイマーにて暴走等に対する対応策を講じていますが、完璧な対応策ではありませんのでノイズや電源のふらつきなどには十分に注意してください。
- 3) プログラムはフラッシュメモリーに書かれています。
この内容は未使用時に於いても未来永劫に渡って内容が変化しないことを保証されているものではありません。
- 4) 内部のプログラムや動作周波数などは予告なく変更する場合があります。

ピン番	I/O	機能	ピン番	I/O	機能
1	I	2 ²	18	I	2 ¹
2	I	2 ³	17	I	2 ⁰
3	I	AL I	16	I	AL O
4	I	TEST	15	O	CLK OUT (≒ 12 kHz)
5		VSS	14		VDD
6	O	a	13	O	※接続不可
7	O	b	12	O	g
8	O	c	11	O	f
9	O	d	10	O	e

AL I : BCD入力の論理モード . . . “H” = 正論理 “L” = 負論理
AL O : セグメント出力の論理モード . . . “H” = 正論理 “L” = 負論理
TEST : “H” = 1 セグメントずつ順次アクティブに (論理はAL Oの状態による)

[illegible]